

研究に関するお知らせとご協力のお願い

2023年 7月 6日

横浜医療センター呼吸器外科では、下記の研究を行います。この研究は条件を満たす患者さん全員を対象といたします。もし、この研究への参加を希望されない場合には、対象とはいたしませんので、お問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。

■研究名

肺癌の発生進展および罹患感受性の分子基盤の解明

■研究責任者

研究責任者 独立行政法人国立病院機構横浜医療センター 呼吸器外科 渡部克也
(医師・呼吸器外科部長)

■研究の対象となる方

2013年 10月 1日から 2023年 9月 30日までに、当院呼吸器外科において手術を施行した原発性肺癌の患者さん。

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報、および検査や治療のために採取した血液や肺組織の残余部分を研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、個人情報 は 厳重に保護した状態で行います。

■研究の概要

研究の目的及び意義

肺癌と関連があると考えられる遺伝子の特徴を調べ、新しい治療法の開発や、肺癌に罹り易い体質について明らかにすること目的としています。

研究の期間

2023年倫理審査委員会承認日～2023年9月30日

研究の方法

下記の臨床情報を診療録より取得します。

- ①臨床所見（年齢、性別、喫煙歴）
- ②血液所見（腫瘍マーカー）
- ③手術所見（手術日、術式）
- ④病理学的所見（組織診断、病理分類）
- ⑤予後（再発・死亡の有無、再発日）

また、検査や治療のために採取した肺組織の残余部分を研究に使用させて頂き、肺癌と関連があると考えられる遺伝子の特徴を調べます。

※新規または追加の検査や投薬は行いません

研究結果の取り扱い

この研究での遺伝子解析の結果をあなたに開示することができません。

ただし、偶然にこの病気とは関係のない重大な病気との関係が見つかる場合がまれにあります。この場合には倫理委員会等にその結果をお知らせすることの有用性を諮り、お知らせすることがあなたのために有益であるという判断が成された場合に診療担当の医師からお知らせする場合があります。

個人情報等の取り扱い

電子カルテシステムから抽出されたデータに、電子カルテを直接閲覧して得られた追加データを入力したのち、連結可能匿名化して解析を行います。

利益相反に関する状況

開示すべき利益相反は特にありません。

研究に関する情報公開の方法

医学に関する学会等にて発表し、最終的に学術論文化いたします。

その際、データは個人が特定されない方法・内容に限るものとします。

■研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

本研究は研究対象者への文書によるインフォームドコンセント（説明を受け納得した上での同意）を原則としておりますが、既存の診療録および試料を利用した後方視的研究の部分では、インフォームドコンセント取得は困難であるため、相談に対しては個別に対応します。下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

■お問い合わせ先（平日 9：00～17：15 にご連絡ください）

独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 呼吸器外科
渡部克也（医師・呼吸器外科部長）

〒245-8575 横浜市戸塚区原宿 3-60-2 電話 045(851)2621（代表）